

不適合情報

2023年9月7日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	低電導度廃液系(B系)点検での脱塩塔(B)給液入口弁の開閉操作において、弁が開閉操作できなくなったことを確認した。調査の結果、当該弁スリーブ(回転軸の摩耗を防ぐための筒)の脱落による動作不良と推定。当該弁を修理。	2023/09/01	
2	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)でのコンセントボックス内貫通孔調査において、コンセントカバーを取り外して内部確認をした際に、100V回路のコンセント棒端子が外れて筐体に接触して地絡が発生し、遮断器が動作したことを確認した。当該電源回路を停止。作業手順を再検討し、ケーブルを絶縁処理して作業を再開。	2023/09/05	
3	その他	固体廃棄物処理建屋分別作業エリアでの空ドラム缶再利用可否判定作業において、側面に穴(φ3mm)があるドラム缶(1本)を確認した。調査の結果、収容物によりドラム缶内部に傷が付いて塗装が剥がれ、その後収容物の水分の影響で腐食し穴が発生したものと推定。当該ドラム缶運搬ルートの汚染検査を行い、汚染のないことを確認済み。当該ドラム缶の処分方法を検討。	2023/09/05	